

わどまり

2022.7/No.382

沖永良部島 和泊町広報誌



令和4年度 和泊町 当初予算の 概要

一般会計当初予算63億円

和泊町には一般会計と7つの特別会計があり、それぞれ異なる会計処理が行われています。

福祉、教育、産業振興など町民に身近な事業を行う一般会計予算は、令和3年度当初予算から4,898万1千円減額の63億円となりました。

当初予算編成にあたっては、「第6次総合振興計画」の着実な推進と、「SDGs（持続可能な開発目標）」の理念を踏まえ、引き続き、新型コロナウイルス感染症対策や町内経済の活性化と更なる成長へ向けた施策を進めるほか、ふるさと納税を積極的に推進し「稼ぐ力」の向上に資する施策や、脱炭素社会の実現と豊かな自然との共生のための施策に取り組みます。また、令和4年度は、新たに重点新規事業枠を設け、町民の行政需要に対応する施策などを積極的に事業化し、全ての町民が安心して暮らし、活躍できる社会の形成に向けて取り組んでまいります。

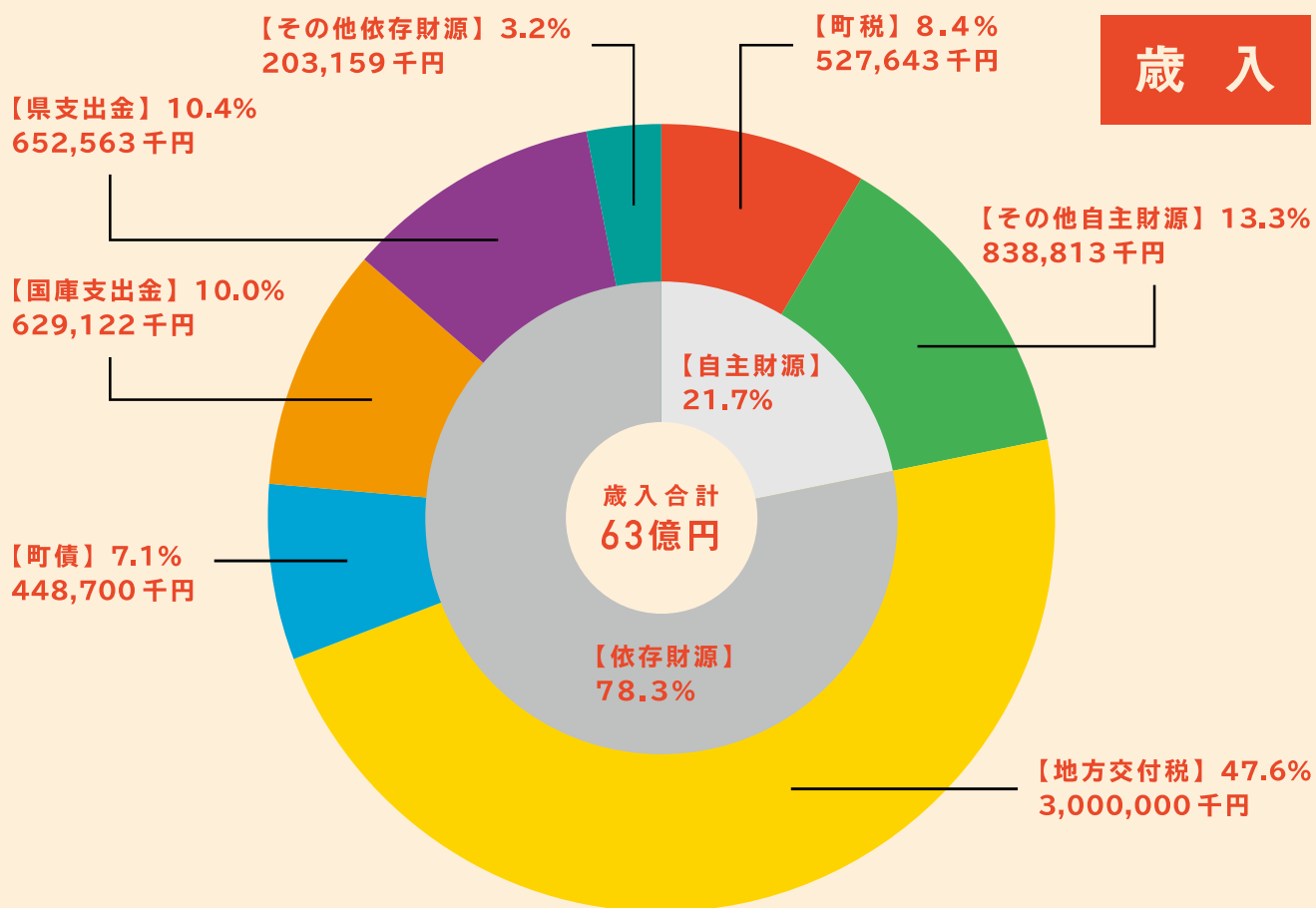
単位：千円

会計名		令和4年度	令和3年度	増減額
一般会計		6,300,000	6,348,981	△48,981
国民健康保険特別会計		1,085,676	1,091,277	△5,601
奨学資金特別会計		11,455	10,289	1,166
下水道事業特別会計		264,911	257,044	7,867
農業集落排水事業特別会計		329,796	230,361	99,435
介護保険特別会計		970,939	958,710	12,229
後期高齢者医療特別会計		99,085	91,643	7,442
水道事業会計	収益的収入	185,868	184,838	1,030
	収益的支出	180,577	181,003	△426
	資本的収入	309	309	0
	資本的支出	64,956	91,697	26,741

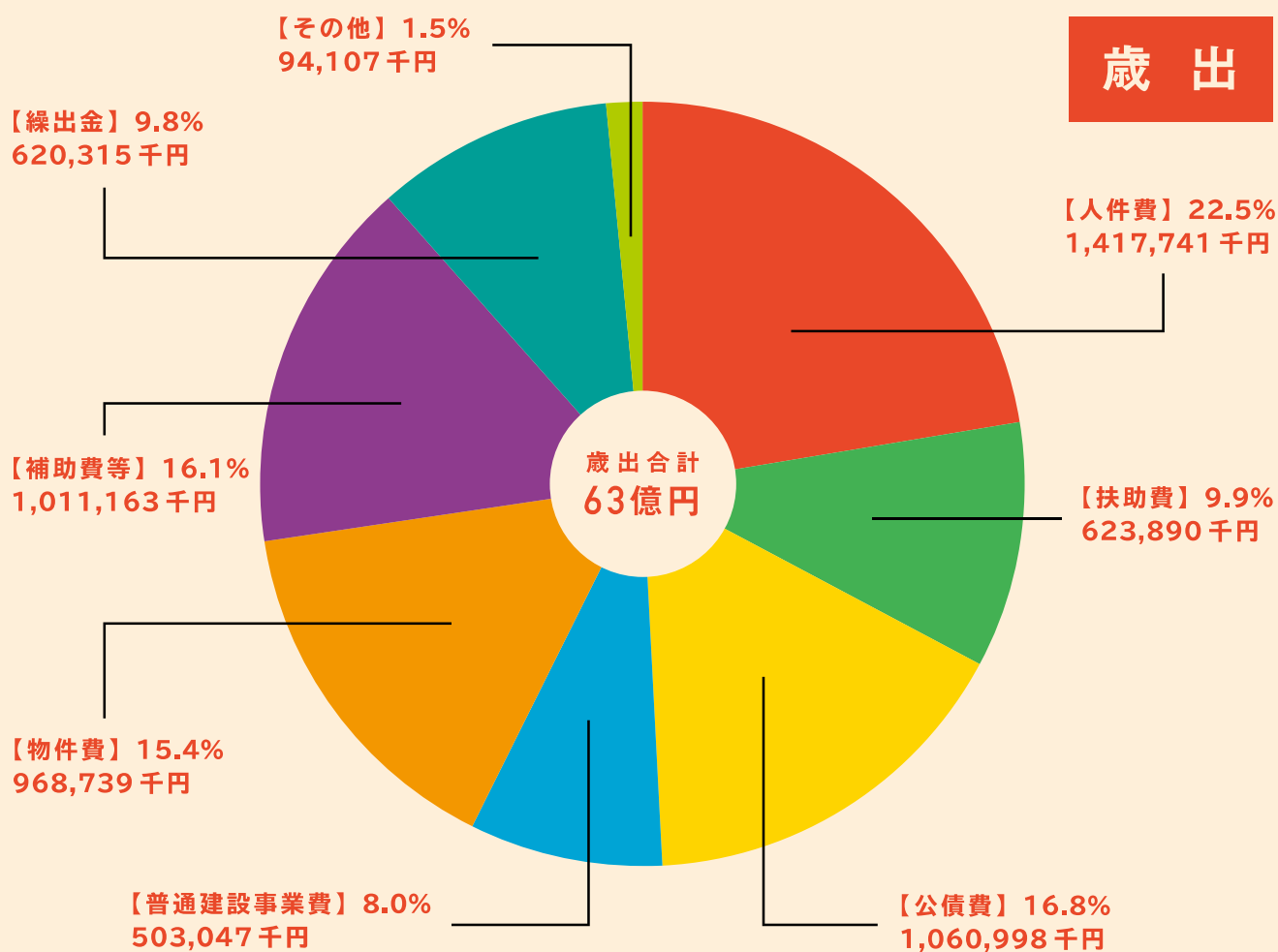
予算の用語説明

- 【町税】町民税や固定資産税、軽自動車税など町民に支払ってもらってお金
- 【地方交付税】市町村間の格差をなくすために国から交付されるお金
- 【町債】道路や公共施設を整備するときなどに財源とする借入金
- 【国庫支出金】特定の事業に対して国から交付されるお金
- 【県支出金】特定の事業に対して県から交付されるお金
- 【自主財源】国や県に頼らず、町が独自に調達できる財源
- 【依存財源】国や県に頼る財源
- 【人件費】職員の給料や議員報酬などの経費
- 【扶助費】児童・高齢者・障がい者などに対する支援に要する経費
- 【公債費】町債の返還に要する経費
- 【普通建設事業費】道路や公共施設などの社会資本の整備に要する経費
- 【物件費】職員旅費、委託料などの経費
- 【補助費】一部事務組合や外郭団体等に対する経費
- 【操出金】特別会計に対して支出される経費

歳入



歳出



和泊の浜

和泊町には素敵な浜がたくさん。

浜にはひとつひとつ、地域に根ざした名前があります。

「沖永良部ウミガメネットワーク」が作成した

「沖永良部島の浜地図」を手に、

素敵な「夏のえらぶ」をお過としてみましょう。

ニシヌハドウ

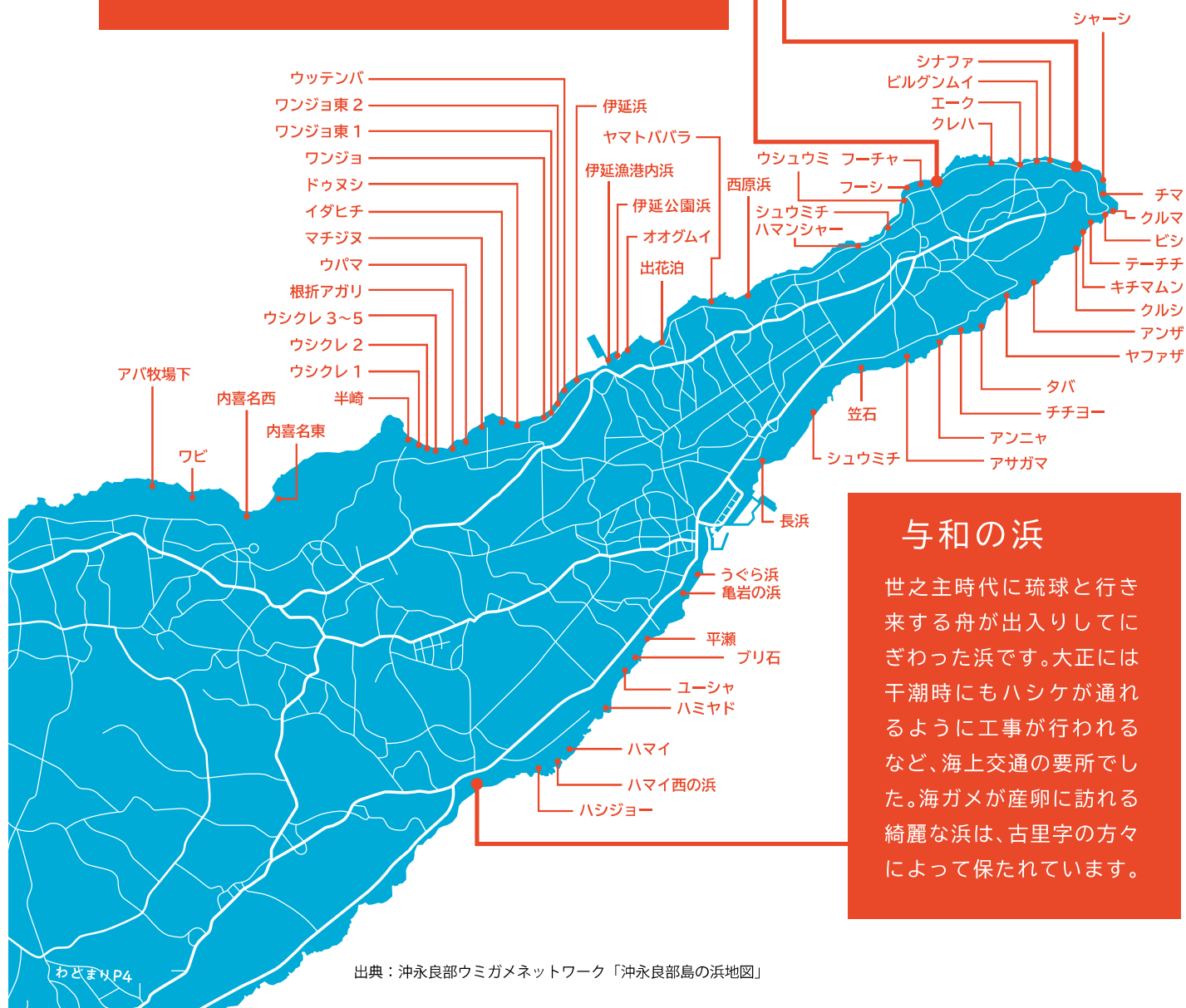
空港の飛行機の侵入路の真下にあるニシヌハドウは道路近くの砂浜。沖永良部島にルーツをもつアーティストの三浦大知氏が歌うNHK連続テレビ小説の主題歌「燦燦」のミュージックビデオのロケ地となりました。西原の浜とともにロケ地巡りをしてみてはいかがでしょうか。

燦燦 -Music Video-
はこちらから



ナゲー

フーチャの東隣にある風光明媚な小さな入り江。1960年に公開されたセミ・ドキュメンタリー映画「エラブの海」の撮影地となった浜。戦後の食糧難時代、密貿易の隠れた船着場だったと言われています。



与和の浜

世之主時代に琉球と行き来する舟が出入りしてにぎわった浜です。大正には干潮時にもハシケが通れるように工事が行われるなど、海上交通の要所でした。海ガメが産卵に訪れる綺麗な浜は、古里字の方々によって保たれています。

夏のえらぶ

長い梅雨も明け、
沖永良部島にまた、
”熱い“夏がやってきました。
夏といえば「海」
海といえば「浜」
みんなて浜に出かけよう！
ということ、
和泊町の浜と、
夏の方言のご紹介を。

特集・夏のえらぶ

夏の方言

みんなで浜に出かければ
会話に花も咲きますよね。

そんな時

せつかくならば、

夏の島の方言で。



しーぶしちゃん

つゆーくわーし
しーぶしちゃん

わぬわすいか
かみぶしちゃん

あま、おーじし
おーざが

あしばったい
なてい

あつあてい
なーばー

波打ち際で遊ぶカウツル:女性「暑いから水浴びしよー」男性「冷たくて気持ちいいねー」
なってる女「帽子をかぶっていない女性」やばい！今日は太陽カッかんだー！！ / ビールを飲む男性「海で飲むビールはおいしい！！」
右「僕は入イカ食べたい・・・」 / 山羊「暑くてもうイヤッ！！」 / 猫「今日は天気がいいニヤー」 / 若い女性2人:帽子の女性「顔が赤く
入イカ割りをしてる母子:母「汗だくだねえ」子「お母さん、団扇であおいでー」 / 釣りに行く子ども3人組:左「釣りたい！！中したい！！」



ひじゅるさ あてい
きむちゆくわんやー

あつあんとら
みじあび しらがー

ひゅーわ わーちきが
ゆくわん、にやー



うにんてい
ぬみぬ ビールわ
まさんやー



あべー！
ひゅーわ ていだぬ
かんかん でやー！



ちらぬ あーさ
なとらんどー



※この方言は国頭字の方にお聞きしました。

沖永良部消防署からのお知らせ

小さな子供の遊泳の際にはしっかりと監視をし、目を離すことのないようにしましょう。また、海に行く前に天候の事前確認を行うことや、体調不良の際には遊泳を控えること、自身の泳力を考慮した遊泳を行い、海難事故を防ぎましょう。もし海難事故が起こった場合は118(海上保安部)もしくは119(消防)へご連絡下さい。

前登志朗が公共施設を訪ねて学ぶ

公共施設

マネジメント

のすゝめ

第二回
「有線テレビ」



有

線テレビ(ケーブルテレビ)は、地上波放送や衛星放送を受信し、ケーブル網を使って各家庭までお届けするシステムで、テレビ放送の難視聴解消を目的として、昭和30年代より、全国各地で設置されてきました。自主放送を行う有線テレビは、地域コミュニティ番組の放送が可能であることから、地域に密着した情報の発信、また、双方向機能を活用したインターネット接続の普及発展に貢献しています。

和泊町の有線テレビは、離島ゆえの情報取得のハンディキャップを乗り越えるために、平成8年に開局し、平成20年からは地デジ化や光ファイバー網の整備を行い、平成26年には自主放送番組の制作の民間委託等を経ながら、町民の生活を支えるための公共施設として整備・維持されています。

町長の前登志朗と副町長の伊原拓也、企画課有線テレビ施設業務担当の玉利純平が、越山にある有線放送設備沖縄受信点を訪れました。

町長 有線テレビができた時は、離島でありながら多くの情報を得ることができるようになって、とても画期的だと感動しました。さらに、台風の度に自分でアンテナを直していたので、その大変さから解放されたことが嬉しかったですね(笑)。

担当 ここが越山の沖縄受信点です。沖縄県の地上波放送をこのアンテナで受信しています。和泊町有線テレビでは、鹿児島県と沖縄県の放送に加えて、地域に密着した自主放送番組を制

作しており、町内外の話題やイベント情報、そして、議会の様子などをお届けしています。台風情報がいち早く入る沖縄県の放送が視聴できることは大きな特徴であり、24時間、気象放送を視聴出来ることも併せて、災害への備えにつながっています。45年前の沖永良部台風を経験した和泊町ならではの危機意識から、整備・維持されている情報インフラと言えます。

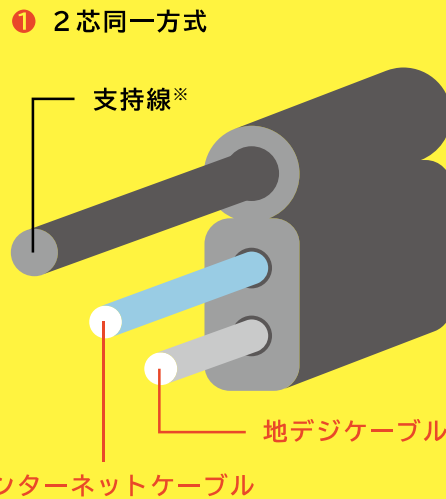
町長 現在の和泊町の有線テレビ施設は、インターネットの光ファイバーの整備と併せてリニューアルされたということですが、整備にあたっての背景を少し教えてもらえますか？

担当 和泊町の有線テレビは平成8年4月に開局しましたが、施設の老朽化と、平成23年7月25日からの地上波デジタル化完全移行への対応のため、設備更新が必要になっていました。それに加えて、当時インターネット回線として整備されていたADSLでは、町内の情報通信の速度に差が出てしまい、その格差解消が求められているという状況でもありました。

副町長 離島や過疎地域では、コストのことを考えると、民間事業者が光ファイバーケーブル網を整備するのは、なかなか難しいと思うんですけど、町で整備したんですか？

担当 はい。国庫補助事業等を活用し、総事業費約11億7千万円で整備されたのが、現在の「和泊町新有線テレビ」です。いくつかの課題を同時に解決しつつ、コストを抑えるため、地上波デジタル放送を見るためのケーブルとインターネット用のケーブルを一つの管の中にとめる手法を

選びました(2芯同一方式)。^①



※支持線：地デジ用ケーブルとインターネット用ケーブルを保持し、吊り下げるための金属の線

町長 今や、インターネットはあらゆる仕事や生活になくてはならない存在になりましたからね。先駆的に情報インフラの構築に取り組んだことが現在の和泊町の振興発展につながっているんですね。しかし、新有線テレビになってから10年以上経っているけど、運営・維持にかかる費用はどれくらいなんだろう？

担当 放送設備やインターネット設備の保守修繕費に加えて、整備から10年以上経過したことによる更新費用や、自主放送番組を制作するための業務委託費など、通常の維持管理に必要な経常経費は年平均7,200万円以上となります。

副町長 台風が上陸したら、復旧費用も別に必要だよな？^②

② 平成30年9月台風24・25号襲来により受けた甚大な被害



③ 有線テレビ運営の収支(年平均)

収入	支出
【使用料】 49,155,736円	【経常経費】 72,100,660円
【雑入】 7,041,122円	【災害復旧費】 21,592,545円
【災害復旧費に係る保険金】 5,867,206円	
62,064,064円	93,693,205円
-31,629,141円	

※新有線テレビ設備が整備された平成22年から令和2年度までの平均

担当 平均すると年約2,160万円の災害復旧費がかかってますが、町で損害賠償保険に加入しているので、年平均で約590万円の保険金が入って来ています。

副町長 とすると、年平均の支出額は…

担当 約9,370万円になります。

副町長 加入者からいただいている使用料の合計が年平均約4,920万円で、収入の合計は約6,210万円と聞いているので、毎年平均して約3,160万円の赤字が発生しているということか。

町長 他に今後かかっていくことが予想される費用はないかな？

担当 整備から10年以上経っているの、機器の更新は今後も予定されています。ヘッドエンド設備(放送電波を有線テレビ用に変換して送り出す装置)更新とスタジオ機器の更新を令和6年度以降の5年間で予定しており、その更新に、概算で約1億7千万円かかることが想定されています。

副町長 ケーブル網の更新の事も気になるなあ。ケーブル網が平成20年に整備されてから時間も経っているけど、耐用年数はどれくらいなんですか？

担当 20年です。

町長 現在で14年経っているの、あと6年したら更新に関する費用もかかってくるよね。耐用年数が過ぎるとどういふ事態が想定されるんだろうか？

担当 支持線の結合部の錆やケーブルを被覆しているゴム膜の劣化等が想定されます。5年前に、支持線の結合部のサビ等により、ケーブルが落下・断

④ 今後の更新にかかる費用(概算)

令和6年から令和10年	ヘッドエンド設備更新 スタジオ機器更新	1億7百万円
令和10年から数年間	ケーブル網更新	11億7千万円以上

裂し、多くの世帯でテレビが見れなくなるといふ、ご迷惑をおかけしました。耐用年数が過ぎると、そうした事態が増えてくる可能性があります。

副町長 更新の場合は、撤去してから張り替えるので、新設よりも工程が増えるでしょうし、工事に要する単価も当時より高くなる可能性がありますね。一気に張り替えることは難しいと思います。最低限当時の整備にかかった11億7千万円はかかると考えるべきだし、それを3年間に分けて工事したとしても、年に3億9千万円の費用がかかることになりますね…。

町長 大きいな…。令和6年度以降の5年間に予想される負担額と合わせると約13億円の支出があるということは課題ですね。

副町長 私は県の職員として他市町村の話聞くこともありましたし、徳之島に駐在していた時期もあるので、情報インフラとして有線テレビ放送を取り入れている自治体って少ないですよ。インターネットが発達し、情報を入力する方法は多様化しているので、このまま沖縄波を受信するのも含めて、検討する段階に来ているのかもしれない。

町長 なるほど。時代の移り変わりに合わせて見直しをする必要があるのではないかということですね。もし、現状の有線テレビ施設を維持するために、使用料を見直して赤字を解消するとしたらどのようなシミュレーションとなるかな？

担当 年平均3,160万円の赤字を、減免世帯

を含む総加入件数2,889件(令和3年度末時点)で割ると10,948円。月々に換算すると912円なので、1件あたり月に900円以上の値上げが必要になります。ただ、こちらは町内の世帯数を維持できる前提での計算です。値上げによって解約する世帯もあるでしょうし、実際にはもう少し厳しい数字となってしまうのではないのでしょうか。

町長 これには、令和6年度以降の5年間にかかる設備と機器の更新や、ケーブル網の更新費用は入っていないわけだね。実際は、このシミュレーションの赤字額とは別に10年以内に13億近い経費がかかるということですよね…

副町長 交付税措置のある有利な起債を利用できる可能性もありますが、町財政として、とても大きな負担なのは間違い無いです。これを利用者の負担として転嫁させていただいて運営を維持していくのか、その他の方法を検討するのか、重要な選択だと感じます。

町長 人口は減っているんで、現在の設備を維持しながら赤字を出さずに運営しようとするのと、利用者には大きな負担となりそうですね。町民の皆さんは、値上げをしても有線テレビを維持してほしいのかなあ…、それとも、インターネットで情報収集ができればいいと考えているのだろうか？ここは、みなさんの声を聞き、議論していく必要がありますね。有線テレビの今後の在り方については、アンケートを実施し、町民の皆さんの声を聞いて慎重に判断していきましょう！

⑤ 奄美群島における情報インフラの比較

△= 民間事業者の放送網で一部放送を委託

	行政情報の発信			議会発信		
	防災行政無線	有線テレビ	FMラジオ	YouTube	有線テレビ	FMラジオ
奄美市	○	× 民間事業者有	△	○	× 民間事業者有	×
大和村	○	×	△	○	×	×
宇検村	○	×	× 民間事業者有	×	×	× 民間事業者有
瀬戸内町	○ 緊急時のみ	△	△	○	×	×
龍郷町	○	×	× 民間事業者有	×	×	△
喜界町	○	×	×	○	×	×
徳之島町	○	×	×	○	×	×
天城町	○	○	×	○	○	×
伊仙町	○	×	×	○	×	×
和泊町	○	○	×	×	○	×
知名町	○	×	×	○	×	×
与論町	○	×	×	○	×	×

令和4年8月以降に有線テレビの今後のあり方について町民アンケートの実施を予定しております。

TOPICS



和泊町が「第1回脱炭素先行地域」に選定

4月26日、和泊町と知名町が環境省から「第1回脱炭素先行地域」として選定されました。それを受けて、5月2日、知名町役場にて両町合同による記者発表を行いました。その中で両町長は、おきのえらぶ島として2050年までにカーボンニュートラルの実現を目指すと意気込みを語りました。



地域おこし協力隊任命式

4月11日、新しく地域おこし協力隊に上村昌範氏が着任し、役場教育長室にて「地域おこし協力隊任命式」が行われました。和泊町では5人目の地域おこし協力隊となり、今後は、DX先生（ICT支援員）として各学校を回り、授業支援や校務支援等のサポートを行い教育環境の充実に努めて参ります。



浜下り・海開き神事の開催

旧暦の3月3日にあたる4月3日、おきのえらぶ島観光協会主催で浜下り（はまおり）および海開きの神事が屋子母海岸にて執り行われました。「浜下り」とは、新生児の足を海水に浸して身を清め、健やかな成長を願う奄美群島の伝統行事です。かつての沖永良部島の浜下りは、他の島々と異なり、災いの予兆があった際に行う厄落としの行事でした。時折小雨が降る中、33組の家族が参加し無病息災を祈念しました。

コロナ感染防止 × 熱中症予防

「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために、一人ひとりが「新しい生活様式」の3つの基本 ①身体的距離の確保 ②マスクの着用 ③手洗いの実施や「3密(密集、密接、密閉)」の回避、といった行動を日常生活に取り入れる必要があります。併せて、これから本格的な夏を迎えるにあたり、皆様には熱中症にも同時にご注意していただく必要があります。熱中症の症状には、めまい・立ちくらみ・手足の痺れ・吐き気などがあり、重症化すると意識消失や痙攣を起こすこともあります。新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐための「新しい生活様式」における熱中症予防のポイントをまとめました。

POINT 1

熱中症を防ぐために、屋外で人と2m以上の十分な間隔が空いている時は、**マスクをはずしましょう！**

- ウイルス感染対策は忘れずに。
- マスク着用時は、激しい運動は避け、のどは乾いていなくてもこまめに水分補給をしましょう。
- 気温・湿度が高い時は特に注意しましょう。

POINT 2

のどが渴いていなくても、**こまめな水分補給を！**

- 1時間ごとにコップ1杯。
- 1日あたり1.2ℓ(リットル)を目安に。
- 大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに。

POINT 3

エアコン使用中も、**こまめに換気しましょう！**

- エアコンを止める必要はありません。
- 窓とドアなど2か所を開ける。
- 扇風機や換気扇を併用する。

POINT 4

外出する時は、**暑さを避けましょう！**

- 涼しい服装で日傘や帽子を着用。
- 少しでも体調が悪くなったら、涼しい場所へ。
- 涼しい室内に入れない場合は、屋外でも日陰へ。

POINT 5

暑さに備えた体づくりと、**日頃からの体調管理を！**

- 暑くなる前から、無理のない範囲で適度な運動を。
- 定時の体温測定と健康チェックを。
- 体調が悪い時は、無理せず自宅で静養。

令和3年4月より「熱中症警戒アラート」本格スタート

熱中症警戒アラートは、熱中症の危険性が極めて高いと予測された場合、前日または当日早朝に都道府県ごと※に気象庁と環境省より発表されます。両省庁のウェブサイトなどで確認できます。 ※北海道、鹿児島、沖縄は府県予報区単位

- 令和3年度に熱中症で搬送された件数は、鹿児島県が1位でした。
- 熱中症による死亡者の約8割が高齢者です。身近なお年寄りに声をかけましょう。

令和3年度和泊町ふるさと納税実績報告

令和3年度も、全国各地から多くの皆様に「ふるさと納税」で和泊町を応援いただき、心よりお礼申し上げます。本町では、「花と緑と海を守り育てる事業」「わどまりの子どもたちを育む事業」「いきいき健康づくり事業」「元気なまち和泊をつくる事業」等をさらに推進するために、いただいた寄附金を財源として、寄附者様の和泊町に対する「想い」を具現化し、個性豊かな魅力あるまちづくりを目指してまいります。

寄 附 者 名					
岡野 紀美	安福 泰代	寛 美里	大平 哲也	原 伸一	東 実佳
小塩 裕太	田村 博史	小路口 友美	杉浦 良太	岸下 結花	横山 謙一郎
高橋 めぐみ	佐藤 誠宏	松村 由美子	中村 陽子	佐村 直己	木村 孝志
篠塚 栄	小野 郁美	保科 博樹	伊藤 一彦	江袋 文人	秋山 幸子
町田 宏樹	太田代 敬成	川畑 勝	田嶋 順子	高橋 泰彦	松本 知子
橋本 康子	井上 和朗	増中 理恵	佐藤 恵二	黒田 幸弘	角谷 将吾
伊藤 学	中原 尚美	平本 一則	柳 直子	橋本 さおり	山本 治子
岡田 光正	三木 琢己	平本 久代	坂本 美紀	大場 裕史	荻野 威
山田 順也	中田 朋孝	吉村 晃	村上 直弥	斉藤 正孝	ヘンシャ 理紗子
山下 貞実	相川 亮	吉野 悦子	野村 正人	佐藤 昭子	景山 由美子
野田 佳照	吉井 宏	和田 美昭	清水 梨絵	倉地 由美子	皆村 武一
伊井 好子	榎戸 孝行	小野 翔平	織田 学	井上 克也	操 厚
古賀 一人	大山 かえで	寺田 礼	岩瀬 シオリ	大里 雅弘	操 敦子
小松 公暁	上片平 久	外塚 博圭	佐藤 奈緒	大里 英一	入砂 すみゑ
岩館 公治	新川 貴光	堀田 牧代	長尾 隆則	大坪 力	玉利 秀二
中尾 正史	田部 井 喬	高山 智行	長尾 洋子	大坪 徳江	石井 寿男
五十嵐 郁子	秋山 英樹	岩井 誠	森 慶一郎	東 初美	松本 佳幸
吉留 由紀	村上 真弓	川崎 諭	棚窪 寛志	山本 絵梨子	炭田 幸宏
鈴木 惇平	小林 美千子	村田 義博	山本 末盛	松本 康子	中村 成希
萩原 豪	本城 信彦	松平 義隆	中川 裕章	石川 昌幸	中村 光芳
村瀬 有香	毛利 富貴恵	皆川 司	福留 秋男	大井 克彦	藤森 愛唯望
佐々木 美江	山岸 学	三木 ふみ代	迎 涼子	岩田 万里枝	池田 道明
柴田 俊一	佐々田 哲舟	前 嘉郎	大泉 浩二	池上 虹介	五十嵐 亮
菅田 由紀恵	小宮山 裕久	笠井 和美	桑野 涼太	関 和洋	多良間 沙妃
宮崎 誠	阿部 祐貴	横山 卓登	手塚 正晃	田代 彩	岡崎 年彦
駒井 洋治	池末 晶子	桑原 豪	福島 あゆみ	渡部 真識	計160名
和田 一也	村山 恵美子	碩 弥生	後藤 正博	上西 幸子	

公表を希望された方々のみ掲載しています。敬称は省略させていただき、並び順は受付順になります。

企業版ふるさと納税寄付社名	
株式会社 武田建築事務所様	[寄付金額] ￥200,000 / [活用事業] R3年度方言かるた作成事業
有限会社 玉石冷熱様	[寄付金額] ￥1,000,000 / [活用事業] R4年度和泊町加工センター事業
株式会社 新日本科学様	[寄付金額] ￥5,000,000 / [活用事業] R4年度アクアポニックス事業

INFORMATION

寄附金の使い道選択区分内訳		
(1)花と緑と海を守り育てる事業	27,195件	48,620,000円
(2)和泊の子どもたちを育てる事業	12,616件	29,343,000円
(3)いきいき健康づくり事業	1,957件	4,337,000円
(4)元気なまち和泊をつくる事業	1,836件	4,548,000円
(5)その他町長がまちづくりに必要と認める事業	9,602件	47,189,000円
合計	53,206件	134,037,000円

活用事業	
<p>乳児用品購入費助成事業 [事業費7,212,000円](基金繰入4,086,000円)</p> 	<p>令和3年度は、出生から1年間、乳児用品等の購入費用の一部を助成(月10,000円を上限)しました。子育て世代の皆様から大変好評をいただいております、令和4年度から出生後1年半まで助成対象期間を拡充しました。</p>
<p>わらんちゃ支援事業 [事業費383,000円](基金繰入383,000円)</p> 	<p>令和3年度から島外へ進学や就職をした子ども達へ島の特産品を送付しています。コロナ禍で登校制限やリモートワークが増加していますが、島外で頑張る本町出身の子ども達から「島の特産品で励まされました！元気をいただきました！とても嬉しかったです！」とお礼のメッセージがたくさん届きました。大変喜ばれる事業であり、令和4年度も継続して事業を実施し、頑張る子どもたちを応援します。</p>
<p>エラブ黒牛で育てるわどまりの子事業 [事業費2,578,000円](基金繰入1,200,000円)</p> 	<p>本町で生まれ県本土で肥育された鹿児島黒牛の牛肉を学校給食で年2回提供しています。畜産農家の方が学校へ出前事業を行うほか、子ども畜産体験プログラムを実施するなど、キャリア教育にも力を入れています。令和4年度も継続して本事業を実施し、畜産の普及活動を積極的に行います。</p>
<p>花と緑のまちづくり事業 [事業費9,219,000円](基金繰入791,000円)</p> 	<p>和泊町のシンボルフラワーは「えらぶゆり」です。毎年、4月下旬頃、笠石海浜公園のゆり園には、約20万輪のえらぶゆりが咲き乱れ、多くの来場者を魅了しています。町民一体となった花と緑のまちづくり事業に取り組んでおり、植栽活動費のほか、球根や花苗、花木の購入費等に活用させていただきました。</p>

[令和4年度ふるさと納税活用事業] 乳児用品購入費助成事業 / わらんちゃ支援事業 / エラブ黒牛で育てるわどまりの子事業 / ワランチャアシビ処整備事業(遊具整備) / 青少年育成経費「えらぶ世之主伝説」わらんちゃ体験交流プロジェクト / 子ども夢応援プロジェクト / 和泊町家庭用生ごみ処理機等設置費助成事業 / 花と緑のまちづくり事業 / 沖縄交流拡大事業 / その他町長がまちづくりに必要と認める事業

今年は4/10に初上陸・産卵確認!“沖永良部島のウミガメ”

沖永良部島は、アカウミガメ・アオウミガメの日本有数の産卵地のひとつです。ウミガメは遠くから見守るが最善ですが、万が一夏夜の浜辺で出会ったときには、次のことに気をつけましょう。

ウミガメと触れ合うための五か条

沖永良部島ウミガメネットワーク提唱

その1 産卵のために上陸してくる母ガメは、警戒心がとても強いです。夕暮れの満潮前～日暮れ後の満潮前後、砂浜で騒いだり明かりを点けたりすると上陸しません。また、同じ時間帯に波打ち際を歩いたりする行為も、上陸・産卵の妨げになる可能性があります。

その2 ウミガメ上陸・産卵中のライト点灯、フラッシュ撮影、携帯電話・ライターの使用は、光に敏感なウミガメに影響を与え、上陸産卵中のウミガメは行為を中止し、海中へ逃げ帰ってしまいます。母ガメは卵を海中に産み落とすこともあります、水中の卵は呼吸できずに死んでしまいます。

その3 産卵した箇所は、直径1.5mくらいの窪みになります。産卵箇所周辺を踏み固めてしまうと、子ガメが孵化脱出できなくなる場合があります。また、**卵の採掘やウミガメの捕獲等の行為は、県ウミガメ保護条例により禁止されています。**

その4 産卵・子ガメ脱出の観察は、その人間の行為自体がウミガメに悪影響を及ぼしかねません。ウミガメと触れ合いたい方は、ウミガメネットワークが開催する観察会への参加や、ウミガメビューポイント・国頭フーチャでの陸上からの観察、ダイビングでの水中での観察（シュノーケリングでも遭遇可能！詳しくはダイビング事業者さんへ！）をおすすめします。

その5 ウミガメや他の生き物、そして私達が、心地よく砂浜を利用できるように、ビーチクリーンや海浜環境の保全に努めましょう。（清掃時、産卵箇所にゴミを溜めたり、周辺を踏み固めたり、砂浜でのゴミ焼却は行わないようにしましょう！）

文責：山下芳也(県自然保護推進員 兼 ウミガメネットワーク代表) / TEL：090-9491-6556(観察会申込先)



「和泊町電動アシスト自転車購入補助金」について

和泊町では、第6次総合振興計画「むうるほうらしゃプロジェクト」で自転車活用によるまちづくりを推進しており、電動アシスト自転車及び電動スポーツEバイクを購入した方に補助金の交付を行っています。ご自身の体力づくり・健康づくりに自転車利用を始めてみませんか。



- 補助対象者 満20歳以上の和泊町民
町内登録店舗で自転車購入した者
- 補助対象経費 自転車本体及び付属品等、保険防犯登録費も可
- 補助金の額 補助対象経費に2分の1を乗じて得た額
補助限度額上限 30,000円(電動二輪車)
70,000円(電動三輪車)
100,000円(Eバイク)
- 注意事項 通学用など、子ども向け自転車は対象外です
1人に1台限りとします
自転車損害賠償保険の加入が必要です

予算がなくなり次第終了します。購入はお早めに！

和泊町役場土木課 / TEL:0997-84-3520

ストップ赤土流出 赤土を流出させないために今できること

沖永良部島の土壌の多くは、「赤土」で構成されています。「赤土」は粒子が細かく、土同士の結合力が弱いいため、雨に流されやすい性質があります。沖永良部島の美しい景観と貴重な自然環境を守るためにも、赤土流出防止対策に取り組むことが大切です。今回は、その方策について簡単にご紹介します。

農作業時にできること	施工時にできること	日常生活でできること
<ul style="list-style-type: none"> ・次の作付けまでに期間が空く時は、敷草や緑肥作物を栽培する。 ・傾斜地では、等高線に沿った栽培をする。 ・作業機械等は、タイヤに付着した赤土等を取り除いて道路に出る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・沈砂池を設置し、溜まった土砂は早めに除去する。 ・法面はブルーシート等で保護をする。 ・タイヤの赤土等を落としてから道路に出る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭菜園からの赤土の流出防止

一人ひとりの意識が沖永良部島の自然をまもります。

沖永良部地域赤土等流出防止対策連絡協議会 / TEL:0997-92-1632

「和泊町の歩み」編さん事業

町政施行80周年記念事業の一環として始まった「和泊町の歩み」編さん事業が、令和4年度「歩み編さん事務局」新体制でスタートしました。今年度は、多くの執筆者による原稿提出が予定されており、令和5年度刊行に向けて編集作業に取り組んでいます。歩み編さん事務局では、古い写真や古文書等の資料を探しています。情報をお持ちの方は、ご一報ください。事務局にいつでもお気軽にお立ち寄りください。

歩み編さん事務局（町立図書館1F：郷土資料室内） TEL：0997-92-3690（月～金）



和泊町教育委員会事務局 / TEL:0997-92-0009

税務課

8月は県下一斉 国保税滞納整理 強化月間です。

国保税は、国保制度を支える大切な財源です。
納期内納付へのご理解とご協力をお願いします。

納期内に納付が確認できなかった場合は、督促手数料が賦課されます。再三の催告にも応じていただけない場合、納期内納付者との公平性を保つため、財産調査（給与・預貯金・不動産など）及び財産の差押などの法律に基づいた滞納処分を行います。

NO! NO! 税金滞納
納期内に納めていたばり

和泊町役場税務課 / TEL:0997-84-3514

町民支援課

20歳になったら 国民年金

将来の大きな支えになります

国民年金は20歳から60歳までの人が加入し、保険料を納める制度です。（国が責任をもって運営するため、年金の給付は生涯にわたって保障）

老後のためだけのものではありません

国民年金には、年をとったときの老齢年金のほか障害年金や遺族年金もあります。障害年金は、病気や事故で障害が残ったときに受け取れます。また遺族年金は、加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族（「子のある配偶者」や「子」）が受け取れます。

和泊町役場町民支援課 / TEL:0997-84-3516

INFORMATION

労働保険年度更新について

令和4年6月1日(水)から7月11日(月)までは労働保険の年度更新の申告及び保険料納付の期間です。

- 鹿児島労働局より送付されます申告書及び納付書により、期間内の申告・納付を行っていただきますようよろしくお願い申し上げます。

- e-Govから、電子申請による申告も可能です。

【お問い合わせ先】鹿児島労働局 労働保険徴収室
電話：099-223-8276

停電情報提供

お問い合わせに関するサービス

- 携帯メールサービス(事前登録が必要)
台風などの非常災害や、突発的な原因による停電が発生した際に、停電情報をお知らせします。

- チャット受付

停電時に「チャット」でお問い合わせいただけます。また、電柱・電線などの設備に関するトラブルもお問い合わせいただけます。

- 停電情報自動応答サービス(24時間対応)
専用ダイヤルに電話していただくと停電情報や復旧見込みを自動音声でお答えします。

記載の停電情報利用サービスは無料です。詳しくはこちら(九州電力送配電)



高卒・大卒求人の申し込みについて

高等学校及び大学・専門学校等の令和5年3月卒業予定者の求人申し込みはお早めに。

【お問い合わせ先】ハローワーク名瀬

0997-52-4611

サマージャンボ宝くじ

(市町村振興宝くじ)について

「サマージャンボ宝くじ」と「サマージャンボミニ」が、7月5日(火)から全国で2種類同時発売されます。今年のサマージャンボ宝くじは、1等・前後賞合わせて7億円!同時発売のサマージャンボミニは1等3,000万円です!サマージャンボは、パソコンやスマホからもインターネット購入できます。

- 販売期間: 令和4年7月5日(火)～8月5日(金)

- 抽せん日: 令和4年8月17日(水)

※この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

海上保安官募集案内

1. 海上保安学校学生採用試験(2023年4月入学)

- 受付期間 ※インターネット受付
7月19日(火)～7月28日(木)

- 試験日
第1次試験日: 9月25日(日)

2. 海上保安大学校学生採用試験(2023年4月入学)

- 受付期間 ※インターネット受付
8月25日(木)～9月5日(月)

- 試験日
第1次試験日: 10月29日(土)・10月30日(日)

※受験資格等、試験の詳細につきましては、第十管区海上保安本部総務部人事課(099-250-9800)にお問い合わせいただくか、人事院HP「国家公務員採用情報NAVI」をご覧ください。



+

休日診療のお知らせ

8 / 28	8 / 21	8 / 14	8 / 11	8 / 7	7 / 31	7 / 24	7 / 18	7 / 17	7 / 10	7 / 3
朝戸医院	大蔵医院	町田医院	福山医院	本部医院	朝戸医院	大蔵医院	町田医院	福山医院	本部医院	朝戸医院

※変更になる場合があります。当番医院にご確認の上、ご来院下さい。

永良部世の主
その十八

世之主の城跡で発掘調査
階段などの整備

令和4年度、和泊町は鹿児島県の地域振興推進事業を実施することになりました。事業名は「世之主ロード魅力化事業」。永良部世の主伝説の地を結び、史跡巡りや観光コースとして利用してきた世之主ロードの再整備を行い、魅力度アップを図ります。

その中のひとつ、世之主の城跡(町指定史跡)では、階段の整備などを予定。この城跡は廃城となった後、地域住民のより所となり、頂上へ登るための石階段が設置されていましたが、経年劣化により石材が外れたり、土砂が流出したりして、歩行が困難な状況でした。このような状況を改善し、地域のより所の復活、さらには観光客の皆様へ、歴史とロマンがあふれ、抜群の眺望のこの地に足を運んでいただくため、整備を行います。

整備を実施する前に、町教育委員会では、現状の記録(地形・石階段等)や、城跡の構造などを把握するため、測量・発掘調査を実施します。令和3年度には地形測量調査を行い、現在、丘陵状に残る城跡中心部と周辺地形との関係が、徐々に明らかになりつつあります。今年度は、石階段周辺で試掘調査を行い、現石階段と城跡の構造との関係を確認することとしています。

伝説により永良部世の主の居城跡とされるこの地で、どのような発見があるのか...? 近くへお越しの際には、調査員へ是非お声掛けいただき、ご見学ください。(注:保護シート下が落とし穴状になっているため大変危険です。現場に調査員が不在の場合は、階段周辺へ近づかないようご協力をお願いします。)

また、調査と並行して、整備の準備も進めています。城跡あり方検討会や集落での説明会を予定したいと考えていますので、皆様からのご意見を伺いながら、より良い整備になるよう、努めてまいります。



発掘調査の様子(2022年5月)

和泊町教育委員会事務局 電話:0997-92-0300

元気! わどまりクラブ通信!

元気!わどまりクラブでは、会員の皆様が定期的に運動する機会をもつ事が出来るよう、各種サークル活動を行っています。サークル活動は、会員の皆様がどなたでも参加の出来る活動の場となっておりますので、興味のある活動へ参加してみたいはいかがでしょうか。今回は「国頭ミニバレー」「美ら友バレー」の2団体をご紹介します。



国頭ミニバレー(国頭小学校体育館)



美ら友バレー(城ヶ丘中学校体育館)

他にも和泊小学校で「ママさんバレー」「和泊バレー同好会」「バドミントン」、国頭小学校で「バドミントン」、柔剣道場では「太極拳」の皆様が毎週活動しています。今後もサークル活動についてはご紹介していきたいと思ひます。

元気!わどまりクラブ事務局 [電話] 0997-92-0300 [Facebook] <https://www.facebook.com/genkiwadomari>



Library

「第68回青少年読書感想文全国コンクール」の本棚

今年の読書感想文課題図書が決定しました。読書の感動を文章で表現することを通して、感受性を育むことや、自分の考えを正しい日本語で表現する力を養うために、ぜひ読書感想文を書いて下さい。



『ばあばにえがおをとどけてあげる』(小学校低学年の部)

文: コーリン・アーヴェリス

ファーンのばあばはこのごろ元気がない。ケーキも焼かないし、お部屋もほこりだらけ。そして笑わなくなった。「じんせいから よろこびが きえちゃったみたい」って、ママはいう。「よろこび」とは？ファーンはばあばの人生に「よろこび」を取り戻してあげようと行動します。わたしたちに「よろこび」の意味をやさしく教えてくれる、あたたかな物語です。



『111本の木』(小学校中学年の部)

文: リナ・シン 訳: こだまともこ

経済活動による自然破壊、健康や教育に見られるジェンダーの不平等。これらに心を痛めて動き出したひとがいました。インドのピプラントリ村、村長のスンドルさんがはじめた活動は「女の子が生まれるたび、111本の木を植えてお祝いしよう」というものでした。この物語は、木を植えることで、女兒に学ぶ機会を与え児童婚から守り、緑豊かな土地に姿を変えた村の、本当のお話です。



『クジラの骨と僕らの未来』(高等学校の部)

著: 中村 玄

小さな頃から生き物が大好きで、様々な動物を飼ってきた著者は、中学2年生の時、骨格見本に興味を持ち、死んでしまったペットのハムスターの墓あばきを思いつきました…。クジラ博士となった研究者の骨から始まったストーリー。ユーモアを交えながら、クジラやイルカについての専門的知識が学べ、時にクスッと、そしてためになる本です。

イベント

- 「夏のこわ〜いおはなし会」7月24日(日) 午前10時30分～12時 ●「夏休み図書館講座」①こども図書館員体験 8月4日(木)午後1時～4時 ②リサイクル工作教室 8月10日(水)午前10時～12時

新着本 / 一般書

『カーボンニュートラルの基本と動向がよ〜くわかる本』 著者: 池原 庸介

『腸がすべて』 著者: フランク・アポルト・アダムスキー

あたらしくはいったほん / じどうしょ

『ずんずんばたばたおるすばん』 かいたひと: ねじめ正一・降矢なな

寄贈書

『徳之島 島口 ことわざかるた』 寄贈者: 徳之島町立図書館

『地域論叢 36号』 寄贈者: 長崎総合科学大学 地域科学研究所

『博物館が語る奄美の自然・歴史・文化』 寄贈者: 奄美市立奄美博物館

『伊佐市郷土史誌史料 3「両院古雑徴一」』 寄贈者: 伊佐市教育委員会

『おうさまのメロンはどこへいった?』他1冊 寄贈者: 袋井市企画政策課

『日本の逸話』 寄贈者: 高瀬 孝澄

『始良市誌第2巻 中世・近世編』 寄贈者: 始良市企画政策課 市誌編さん室

『富士山と雲と神様』他1冊 寄贈者: 菅原 茂

※この他にもたくさん配架しています。

和泊町立図書館

TEL: 92-3033 / FAX: 92-0773



- 休館日は月曜日と一部祝日、そして毎月最終週の木曜日(整理休館日)です。ご理解とご協力をお願いいたします。詳しくは、町立図書館のホームページでご確認下さい。
- 4月から9月末まで、開館時間は午前10時～午後6時30分となります。

利用者の皆様へ 図書館をご利用の際は、マスク着用・手指消毒・本を入れるバッグの持参にご協力下さい。

21のお話

第13回「仁志字」のお話

仁志字は昭和22年に永嶺字から分かれて誕生した、町の西端に位置する人口93名(30世帯)の小さな字である。町内で1番新しい字であり、今年で誕生75周年を迎えた。現在と誕生当時の人口187名(38戸)を比較すると、減少しているものの戸数はあまり変動がないことがわかる。跡取りの若い世代が多いことがその理由の一つだと考えられている。新しい土地を求め移住してきた先人たちが切り開いた土地では、現在もサトウキビやジャガイモ、果樹、花きの栽培や、畜産などが盛んとなっている。コロナ禍の近年では無人販売所もでき、新鮮な野菜や果物が多く売り出されている。

目に映る青いあの海のように
赤水の音が全てをつないでる
仁志に生まれし開拓精神
たくましく育ち
手を取り合っつなぐ仁志の心
うやほわらんちゃ笑顔広がる
仁志はいい心地

これは、仁志で新たな伝統を創ろうと制作された楽曲「仁志の風」の1番の歌詞である。歌詞には「赤水」などの仁志の小事名が引用されており、仁志の風景や人々の生活、そして人柄がそのままに表現されている。夏に仁志の海辺に行けば、美しい昇る朝日と沈む夕日を見ることができる。美しい風景と笑顔の広がる仁志に一度訪れてみてはいかがだろうか。



仁志の海辺から見える朝日

藩政時代、奄美の島々は「道之島」と呼ばれた。薩摩藩が琉球国へ至る途中に連なっていたからである。この道之島が、一九世紀の薩摩藩の財政を救ったのであった。一八三〇年天保の改革で、北三島の生産した砂糖はすべて藩が買入れて、大坂で高く売り、莫大な利益を上げていた。その分三島の島民は砂糖政策で収奪されたのである。

しかし、沖永良部島の砂糖生産量は低く、一八五三年に藩主斉彬が産業振興の財源を永良部の砂糖に求めて、砂糖惣買入制が実施された。

斉彬は家臣への手紙で、肥料製造事業の資金に「沖永良部島の砂糖利益が一昨年七〇〇両あったので、去年の利益と併せて、二〇〇〇両でも三〇〇〇両でも使ってよい」と書き送っている。しかし、斉彬が急逝したため、肥料製造は実現しなかったようである。

揺蕩いのアイデンティティー 第10回

永良部でサトウキビが栽培されたのはいつか。文化文政の頃、和泊の董尾子と手々知名の盛平が徳之島から技術を習得して帰り、広めたと記録されている。大島に遅れること約一〇〇年。

永良部の耕地はやせ地のため、サトウキビの生育には不向きであった。さらに、積出港の整備も遅れていて、藩庁も栽培を見合せていたと考えられる。

しかし、黒船の来航以来、海防と軍事力の増強が喫緊の課題となり、特に斉彬は殖産興業に力を入れていたので、少しでも財源が欲しかったのである。

こうした時代の要請により、次第に栽培が広がっていた永良部の砂糖に目を付けたのである。さらに与論島にも惣買入制が実施され、幕末には道之島全体が砂糖工場となったのであった。

歩み編さん執筆編集委員 先田光演

はなしゃぬわらび



がく 盛田 岳くん(6歳)

けい 盛田 溪くん(3か月)

たたかいごっこが大好きで、晴れた日は外を走り回る元気いっぱいの岳くん。面倒見がよくて、弟の溪くんをたくさん楽しませます。

戸籍の窓

町の人口

※ 6月1日現在()は前月比
※ 外国人を含む

総人口:6,275人(-1) 世帯数:3,265戸(-10)

男性:3,112人(+2) 女性:3,163人(-3)

結婚

氏名	住所
外山 龍斗・佐藤 恵理	瀬名・宮崎県
平田 正樹・花田 麻子	和泊・玉城

出産

子の名前	性別	保護者	住所
武原 煌弥(こうや)	男	裕二・千恵里	和泊
松崎 彩吹(いぶき)	男	俊哉・美貴	手々知名
島崎 李彩(りいさ)	女	翼・由貴	和泊
山本 結愛(ゆのあ)	女	優一・有紀	仁志
川畑 真大(まさひろ)	男	圭吾・沙織	手々知名
池田 悠人(はると)	男	亮・碧依	西原
町田 一興(いちおき)	男	一真・留美	手々知名
池田 風詩(ふうた)	男	優羽・恵梨奈	和泊

おくやみ

月 / 日	故人	歳	住所
3 / 31	本部 元則	86	和泊
4 / 7	東 梅	100	西原
4 / 11	前 茂久	90	和
4 / 12	竹下 ミヨ子	89	根折
4 / 16	西村 辰雄	81	国頭
4 / 22	瀬島 芳子	88	瀬名
5 / 5	林 清康	83	国頭

おくやみ

月 / 日	故人	歳	住所
5 / 17	西村 常子	86	国頭
5 / 18	山下 晃司	83	手々知名
5 / 23	美野 オトヨ	96	皆川
5 / 25	西 安秀	72	谷山
5 / 27	新里 シズ	93	国頭

香典返し

寄付者	故人	続柄	住所
有馬 新良	有馬 ナツ	子	和泊
南 俊美	南 ありさ	子	手々知名
本部 正治	本部 幸乃	妻	鹿児島市
前 達己	前 茂久	父	和
本部 千代子	本部 元則	夫	和泊
田畑 裕之	田畑 光義	父	根折
竹下 秀勝	竹下 ミヨ子	従姉弟	根折
瀬島 幸一	瀬島 芳子	母	瀬名
有川 清俊	有川 スヤ子	母	和泊
泉 満	泉 ハナ	母	出花
林 康子	林 清康	夫	国頭
西村 雄次	西村 辰雄	父	国頭
山下 恭司	山下 晃司	父	手々知名
西村 義辰	西村 常子	母	国頭
西 松代	西 安秀	夫	谷山

2022年4月1日から2022年5月31日までのお届けのうち、掲載依頼のあった届けのみを掲載しています。(敬称略)

【お詫び】 広報誌わどまり5月号の戸籍の窓のお名前に誤りがございました。ここに深くお詫びし、以下の通り訂正させていただきます。

- 出産 保護者欄 : 誤)陽一・宏美 / 正)陽一・宏実

地域おこし 協力隊日記

着任してからの3年間、デザインの仕事が絶えなかったこと。それが、とにかく嬉しかったことです。「やれることが無かったら...、価値を感じてもらえなかったら...、どうしよう。」と、落ち着ききれない気持ちを抱えながら、気がついたら、卒業を迎えていました。私のデザインがどこまで皆さんの「実際」に役に立ったのかは分からないのですが、デザインの依頼を多くいただけたことは、大きな自信となりました。私の作ったモノを受け入れてくださった皆さま、本当にありがとうございます。卒業後も沖永良部島でデザインの仕事を続けていきたいと思っております。引き続き、よろしくお願ひいたします。

島PRデザイナー
並木建吾

空き家バンクに登録しませんか？



空き家バンクへの登録から契約まで



お問い合わせ [和泊町役場企画課] TEL: 0997-84-3512 MAIL: kikaku@town.wadomari.lg.jp

有料広告募集!

和泊町の広報誌「わどまり」に広告を掲載してみませんか？あなたのお店や会社、イベント等のPRに是非お役立て下さい!

- 掲載料(1枠あたり)：町内 15,000円 / 号
町外 20,000円 / 号
- 掲載枠数：各号最大2枠
- 申込期限：発行日の1か月前まで
- 申込資格：「和泊町広告掲載取扱要綱」を遵守できる方
- 規格：サイズ / 縦122mm × 横92.5mm

※原稿は本媒体に適した形式及び解像度のデータを提出して下さい。

詳しくは下記までお問い合わせ下さい。

【申込・お問い合わせ】
和泊町役場企画課 / TEL: 0997-84-3513



和泊町広報誌「わどまり」は地方自治体の情報をお届けするアプリ「マチイロ」でもご覧になれます。

